全

黒石高等学校　情報デザイン科

求める生徒像

本校情報デザイン科は、マーケティング活動等に活用できる情報デザインに関する専門的な知識・技能を身に付け、地域経済の発展に貢献する人財の育成を目指します。そして、個々の特性を生かしながら、学習活動、特別活動、部活動、各種検定資格取得の充実に努めます。

そこで、情報デザイン科入学にあたっては、基本的な生活習慣及び基礎学力が身に付いており、デザインに関する諸活動に積極的に取り組む意欲が高く、その努力を継続できる生徒を求めます。

一般選抜	次の全ての要件に該当する生徒を求めます。 1　基本的な生活習慣が身に付いており、本校で学ぶ動機が明確である生徒。 2　基礎学力が身に付いており、資格取得や作品応募に積極的に取り組む意欲が高く、その努力を継続できる生徒。 3　相手の話に耳を傾け、自分の考えを適切に表現できる生徒。
特色化選抜	一般選抜の要件に加え、次の全ての要件に該当する生徒を求めます。 1　特別活動、部活動等において顕著な実績と意欲があり、入学後も継続して活動しようとする強い意志がある生徒。 2　デザイン学習に必要とされる観察力と表現力に秀でた者で、優れた美的能力を有する生徒。

入学者選抜（選抜方法等）

選抜方法【選抜順序〈①一般選抜　②特色化選抜〉】	面接及びその他の選抜資料等
一般選抜（募集人員の85%） 学力検査の得点（500点満点）の順位、調査書の評定の総計（135点満点）の順位を基に下記のように群に分け、Ⅰ群、Ⅱ群、Ⅲ群の順に選抜する。 選抜にあたっては、実技検査（A～Eの５段階評価）と調査書の記載内容及び面接を考慮しながら、求める生徒像に照らして総合的に判断して選抜する。 ・Ⅰ群…学力検査と調査書の順位がともに一般選抜人員の100%以内にあるもの。 ・Ⅱ群…学力検査又は調査書のいずれかの順位が一般選抜人員の100%以内にあるもの。 ・Ⅲ群…学力検査と調査書の順位がともに一般選抜人員の100%以内にないもの。	1　面接 (1)　面接方法 集団面接（１組５名程度） (2)　面接委員の構成 １組２名 (3)　所要時間 １組10分程度 (4)　面接内容 ア　志望の動機 イ　中学校における学校生活 ウ　高校生活への抱負 エ　将来の進路志望 オ　その他 (5)　評価の観点 ア　関心・意欲 イ　協調性・態度　等 2　実技検査 (1)　実施方法 示された条件でポーズを取った自分の手を鉛筆で描画する。 (2)　時間　30分 (3)　評価の観点 表現力・構成力・思考力 (4)　用具等 用紙（八つ切り画用紙）と描画用具については本校で準備する。
特色化選抜（募集人員の15%） 1　各選抜資料の配点（合計850点） (1)　学力検査　500点 (2)　調査書　230点 ア　教科の評定　135点 イ　特別活動　最大30点（生徒会活動、学級活動） ウ　部活動等　最大65点（入賞歴、活動歴） (3)　面接　20点 (4)　実技検査　100点 2　上記１を基に、調査書の記載内容と面接を考慮しながら、求める生徒像に照らして総合的に判断して選抜する。	

再募集（選抜方法等）

選　抜　方　法	面接及びその他の選抜資料等
1　各選抜資料の配点（合計500点） (1)　学力検査（100点満点）　200点 得点を２倍とする。 (2)　調査書　230点 ア　教科の評定　135点 イ　特別活動　最大30点（生徒会活動、学級活動） ウ　部活動等　最大65点（入賞歴、活動歴） (3)　面接　20点 (4)　実技検査　50点 2　上記１を基に、調査書の記載内容と面接を考慮しながら、求める生徒像に照らして総合的に判断して選抜する。	1　面接 (1)　面接方法 個人面接 (2)　面接委員の構成 １組２名 (3)　所要時間 １人４分程度 (4)　面接内容 入学者選抜と同じ (5)　評価の観点 入学者選抜と同じ 2　実技検査 入学者選抜と同じ